

ぼくってかしこい？ ツクシンボ君大かいぼう！！？



ぼくはツクシのタネ、正しくはスギナの胞子
です。ぼくの一歩のちからは、アタマの羽
をすばやく開いたり閉じたりできることです。



晴れた日

かわいた風にボクは さっ！と
羽だんし(弾糸)を開いて空へと旅立ち
ます。一生に一度の大冒険だいぼうけんです。

雨の日

こんな日はとおくまで飛べません。

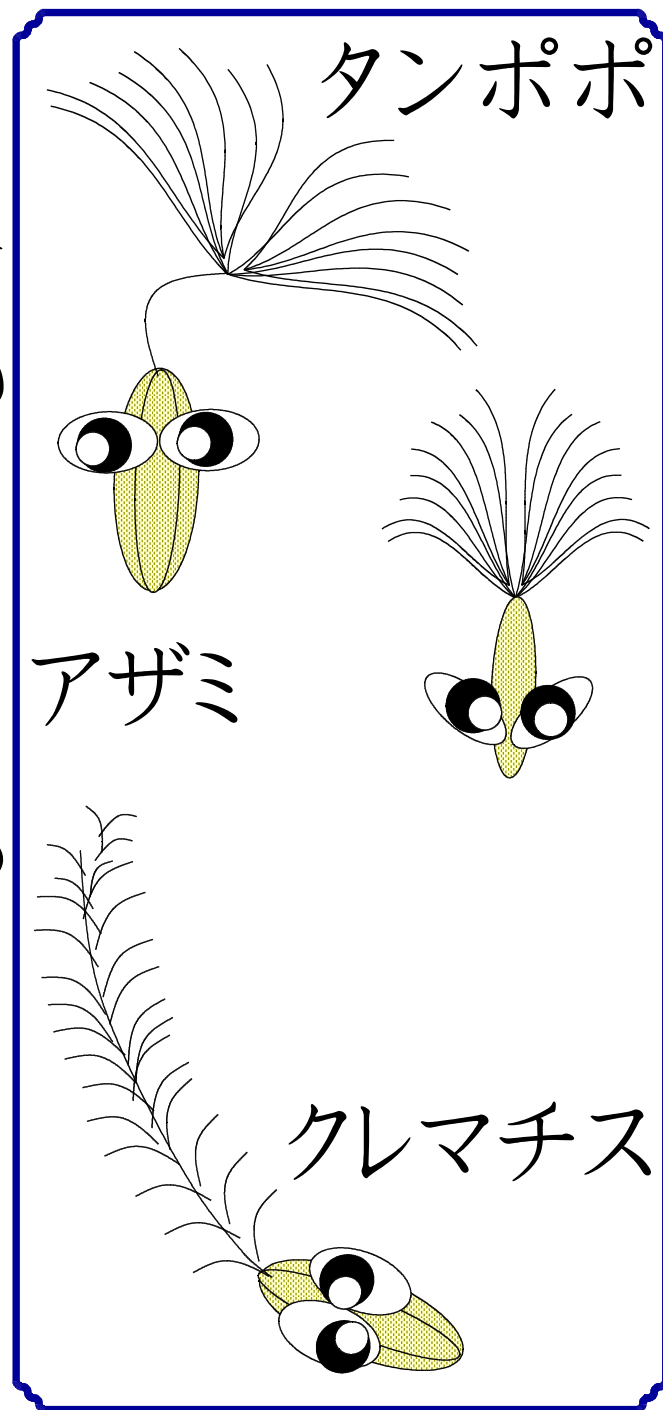
ボクは羽をたたんで、お日様が出るの
をじいっと待っています。 でも見てろ！
晴れたら0.5秒で羽をひらいちやうぞ！



ボクのようなタネにタンポポ・アザミ、
クレマチスという、羽をもったタネ・翼果
があります。ボクより、何倍も何十倍も
大きいタネです。

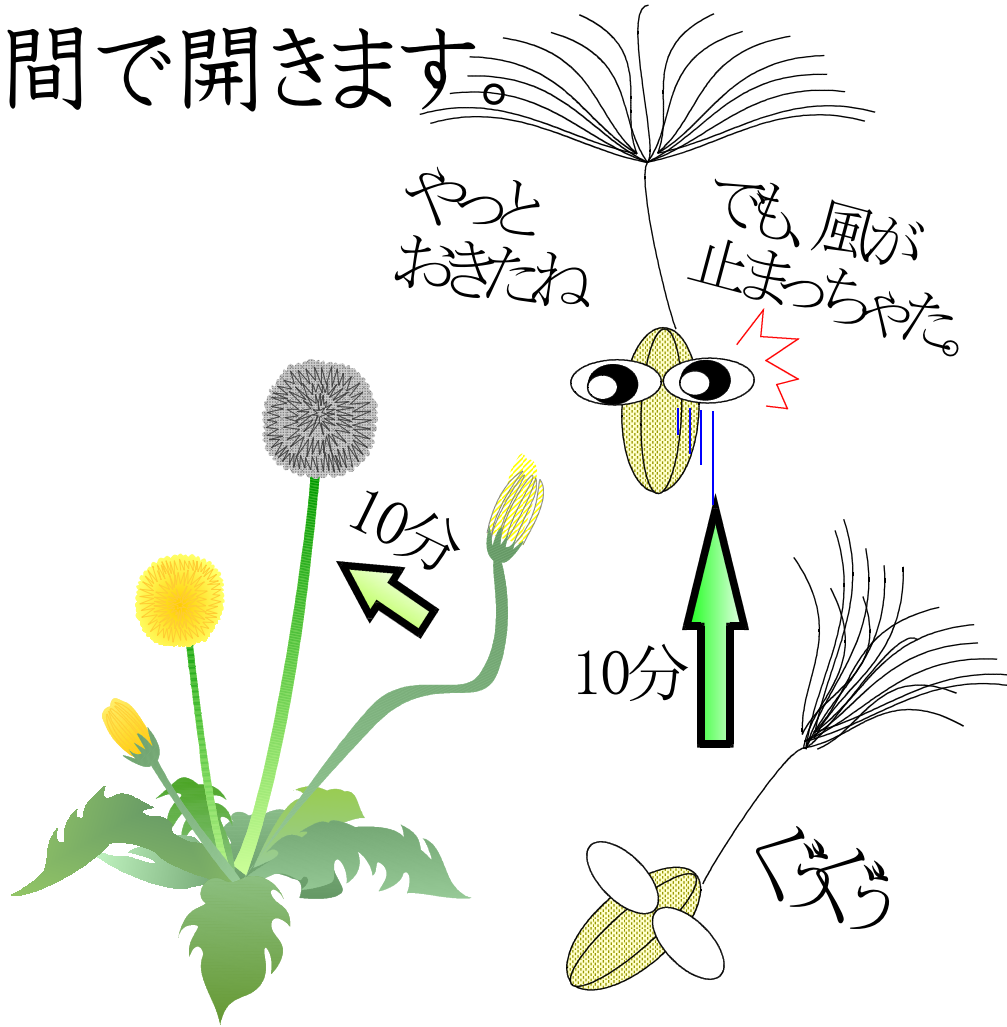
でもボクは負けません。

ボクのすばやく開いたり閉じたりする
羽で、より安ぜんに旅ができるのです。
今からそれを説明しましょう。



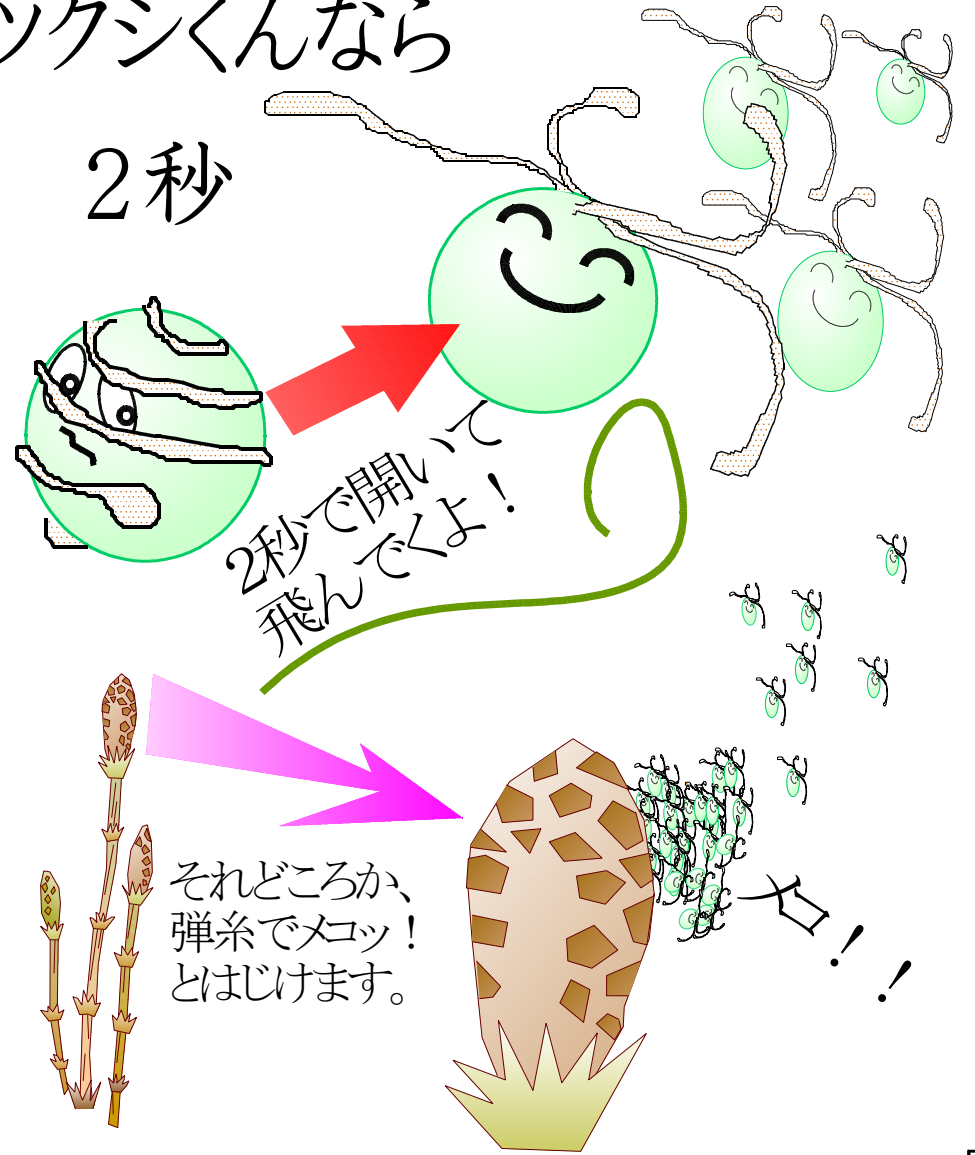
まずは「バトル1:晴れたらバトル」

タンポポ君は10分から1時間
間で開きます。

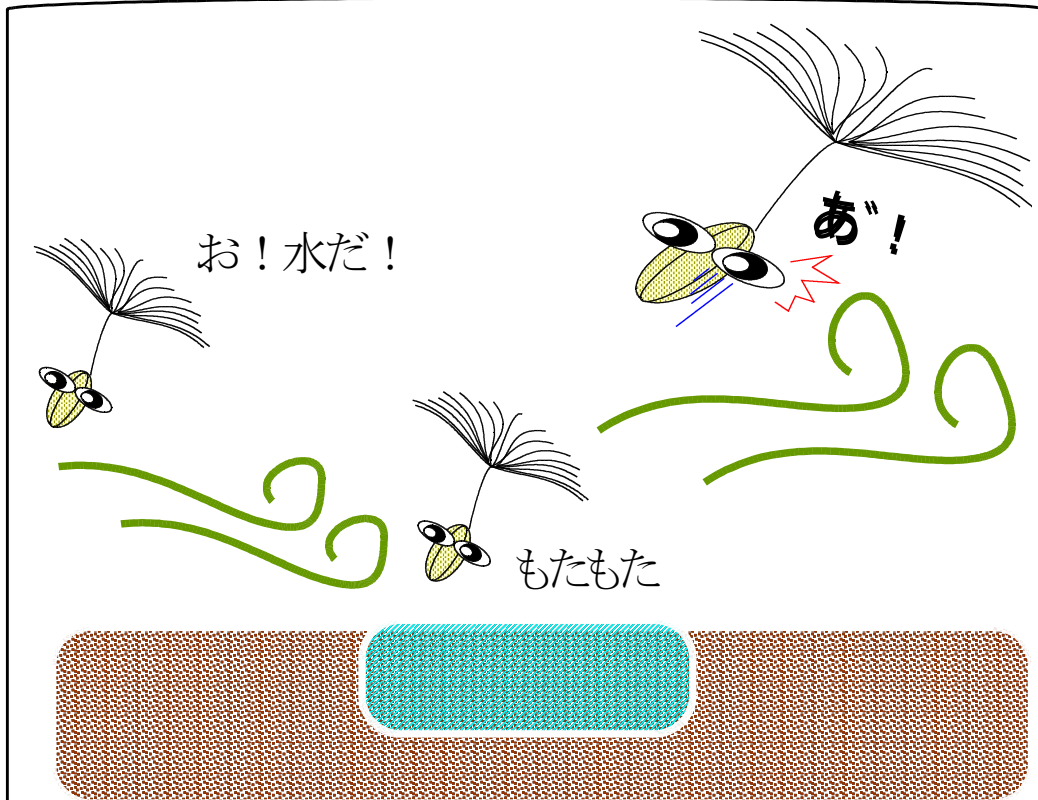


ツクシくんなら

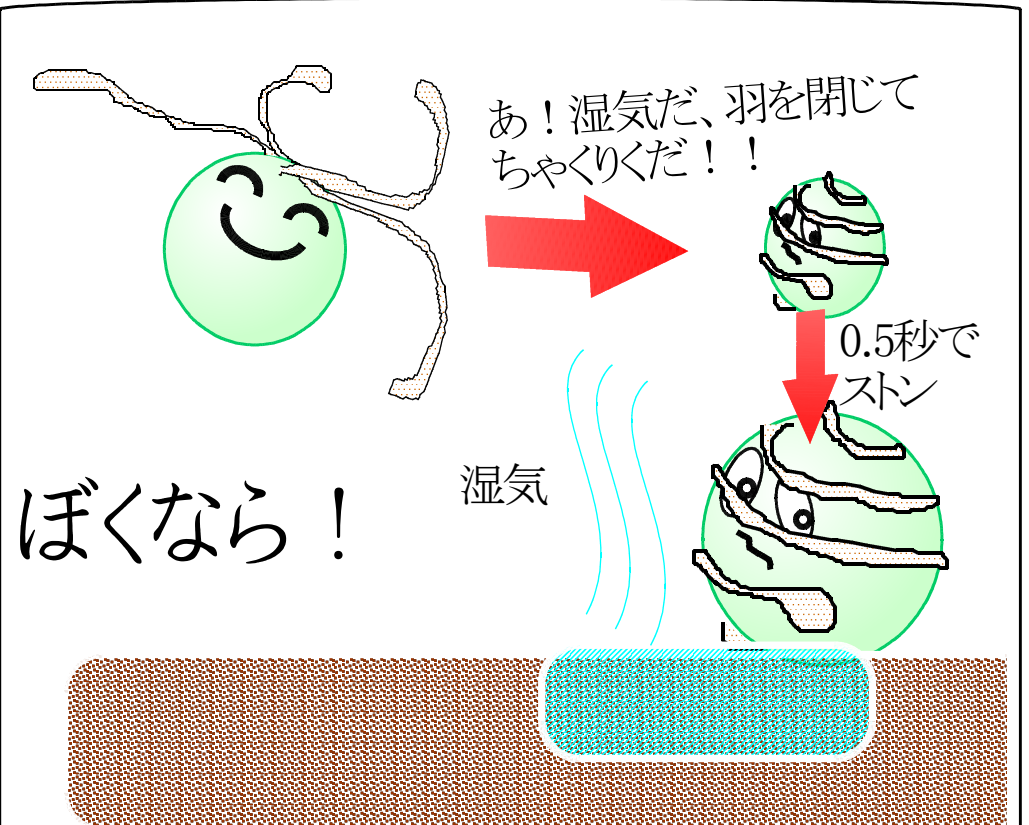
2秒



次に「バトル2：水分があるところに来たらバトル」

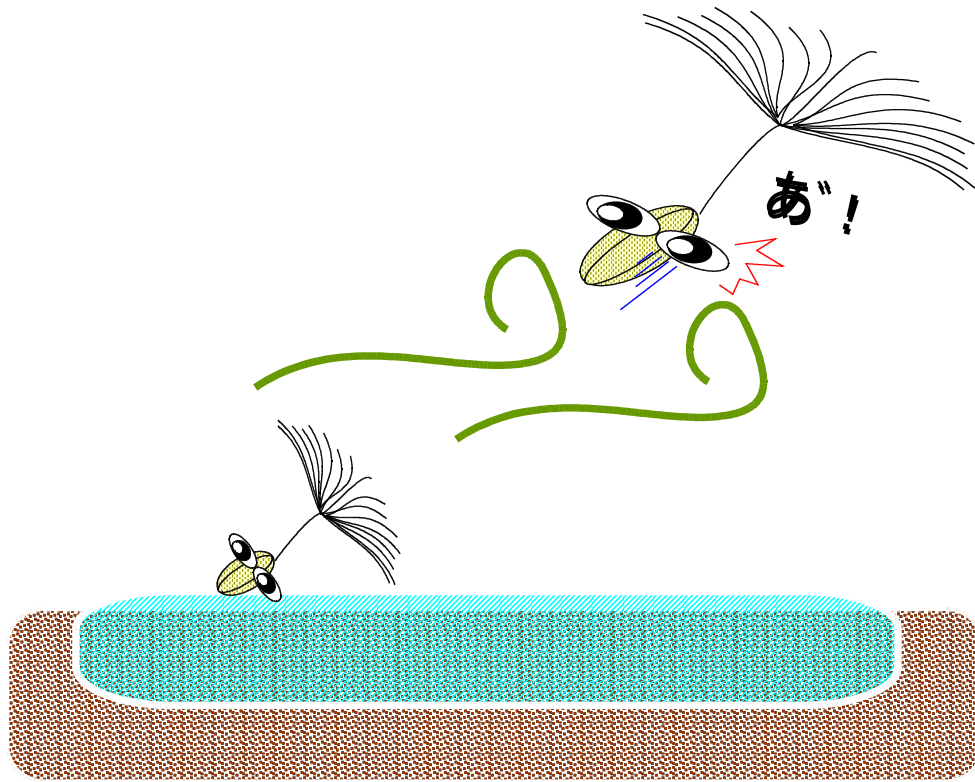


と
水辺へ来ても、羽を閉じられ
ないので、行きすぎちゃい
ます。



水のあるところに来ると、0.5秒
で羽をたたんで着陸成功!!
3日で発芽して、原系体・
そして、前葉体を作ります。

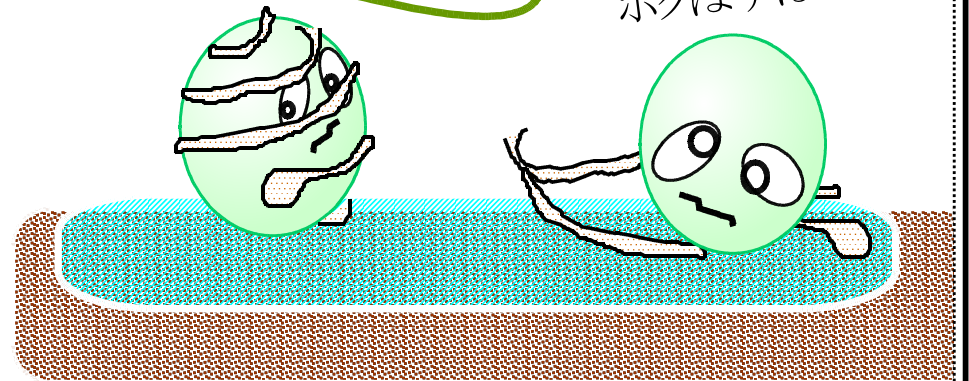
続いては「バトル3：また風がふいてもバトル」



せつかく水辺へ降りても、羽を閉じられないので、風でまた飛ばされちゃいます。

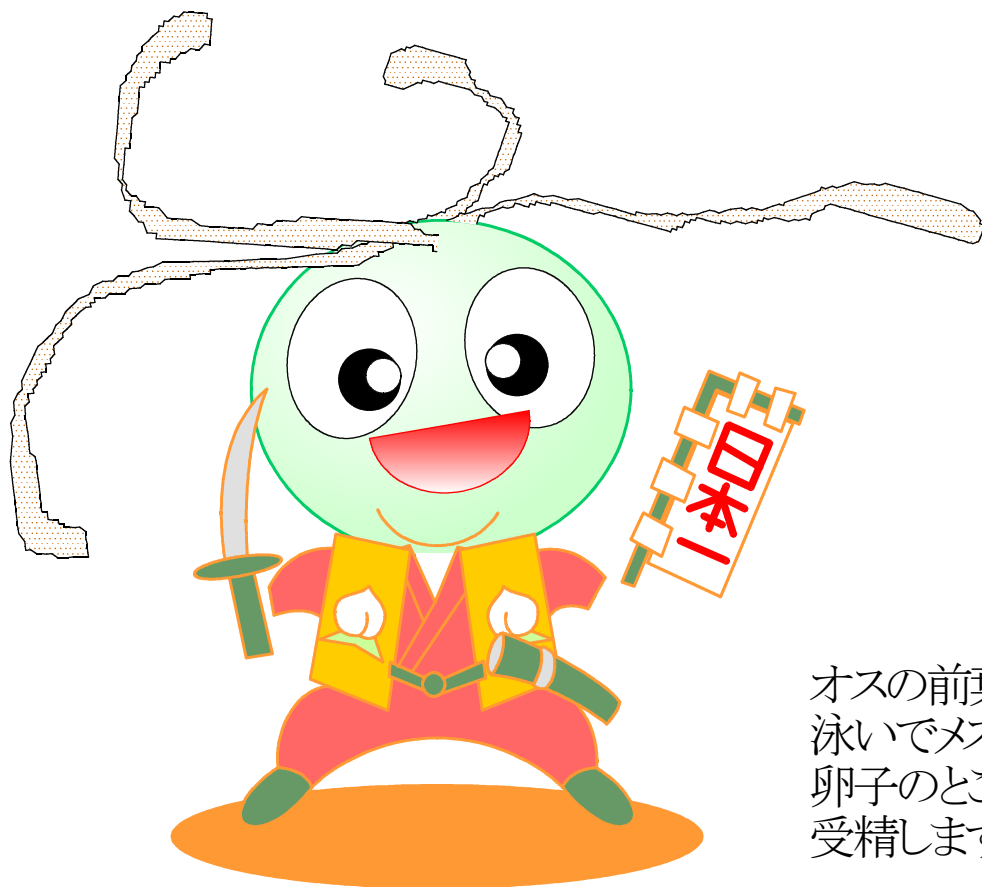
ぼくなら！

弾糸を落とすときもあります。ボクはすばやい！



羽をたたんでいるので、また風が吹いても飛ばされたりしません。まあ、かわいたらまた広げる時もあるかな？

ぼくのすごさをわかってくれたかな？
こうやってボクたちは世界中にひろ
がりました。でも、地めんに落ちてか
らが大へんなのです。

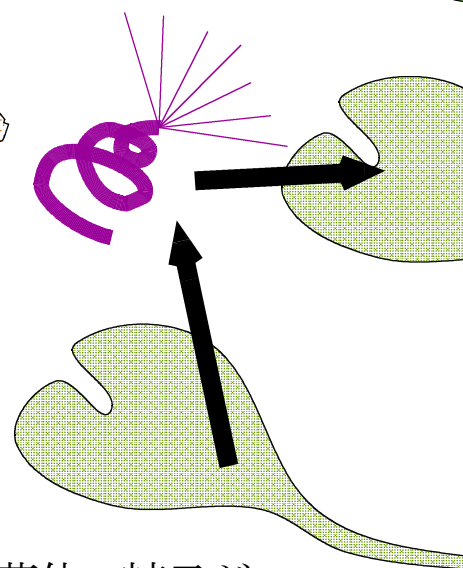
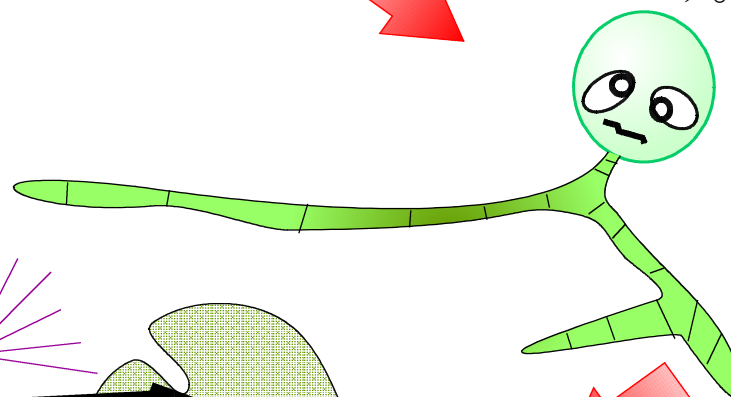


オスの前葉体の精子が
泳いでメスの前葉体の
卵子のところへ行き、
受精します。

まず弾糸(羽)をおとします。

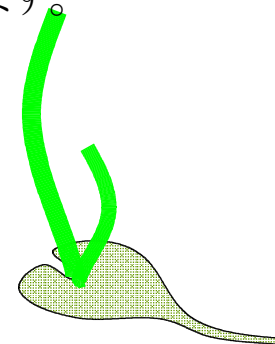


緑色のカビの
ような原糸体を
のばします。



原糸体の先に
前葉体ができます。
オスとメスがべつべつの
前葉体にできます。

メスの前葉体から
子供のツクシが出ます。



あれ？緑色のツクシンボ？

いいえ、わたしたちは木賊(トクサ)と、姫木賊(ヒメトクサ)といいます。

ツクシくんの親戚で、ボクの先祖は、3億年前の「石炭紀」に世界中にさかえ、今の良質な石炭の元になっています。ボクたちの胞子にも羽があります。

ヒメトクサ

